

運輸安全マネジメントセミナーを神戸で開催

国土交通省では、平成17年に福知山線脱線事故などヒューマンエラーが原因と考えられる事故等が多発したことを受け、運輸事業者のヒューマンエラーによる事故・トラブルを防ぎ、国民に信頼される輸送サービスの確保・実現を図ることを目的に、運輸安全マネジメント評価制度を平成18年10月から導入しています。

本制度は、経営トップをはじめ会社が一丸となって自主的かつ積極的に輸送の安全の取組みを推進し、さらに構築した安全管理体制を継続的に改善し、安全性の向上を図ることを求めるとともに、国土交通省担当官による「運輸安全マネジメント評価」において、事業者の安全管理体制にかかる創意工夫や優れた取り組み事項等について評価し、また工夫の余地や効果の向上にかかる助言を行うことによって、事業者の安全性向上に寄与することを目指すものです。



平成28年度のセミナーの様子

国土交通省では、事業者に向けて安全管理に関する最新情報を提供し、制度の理解を深めるため、毎年全国各地で旅客船、バス、トラック、タクシーなどの安全管理担当者を対象とした「運輸安全マネジメントセミナー」を実施しており、神戸では下記の日程で開催します。

<セミナーの日時 及び 内容>

平成29年9月21日（木）13:00～17:00
「ガイドラインセミナー」

平成29年9月22日（金）10:00～15:00
「リスク管理セミナー」

<開催会場>

神戸海洋博物館 ホール（神戸市中央区波止場町2-2）

※ 当日の取材は自由です（受付でお申し出下さい）。

配布先
神戸海運記者クラブ

問い合わせ先
神戸運輸監理部 総務企画部
安全防災・危機管理調整官（今村）
安全防災・危機管理係（奥村）
（電話）078-321-3473（直通）